



まき ほんよう 楨の本葉

上牧第三小学校 学校だより

2022(令和4)年
5月20日(金) No.02
発行責任者 大河内 渡



授業の様子

新しい学校生活も1か月が経ち、そろそろ慣れてきた頃だと思えます。全体的には、どの学級も、落ち着いて日々過ごしてくれているようです。

そんな中、授業風景で、少し変化したところが二つあります。

一つは、一人一台のクロームブックの使用が、だんだんと普通になってきているところです。

特にお互いの意見共有の場面での活用が進んでいるようです。これまで発表しないので分からなかった友だちの意見も共有できるので、子どもたちの思考の幅も広がることでしょう。



二つ目は、6年生のみで実施中ですが、社会科と理科での教科担任制授業の導入です。

今年度から、全国的に高学年での教科担任制の導入が始まりました。それを受けて、6年生の担任が、それぞれ学年の社会科専科、理科専科として両クラスの授業を行って



います。

本格始動

先月は、お忙しい中、家庭訪問ありがとうございました。ゆっくりとお話することはできませんでしたが、お互いに顔を合わせることができたことを喜ばしく思っています。

ゴールデンウィークも終わり、学校としては、学習活動がいよいよ本格的に始まりました。

感染症対策を行いながらの活動ではありますが、

よろしくお願いします。

ゴールデンウィーク前のことですが、1年生がア

サガオの種を植えていました。先生のお話を一生懸命聞きながら、植えた種に優しく土のお布団をかけていました。

子どもたちは毎朝、水やりの世話をし、今は、双葉が顔を出し、順調に生長しています。笑顔で世話をする1年生のおかげで、夏には、児童昇降口前は、アサガオが咲き誇ることでしょう。

2年生は、職員玄関前でプチトマトの世話をしています。3~6年生は、これから畑で花や作物を育てていきます。

花や作物など、植物でいっぱいになるのが今から楽しみです。

生きものといえば動物も！先日、珍客が学校の運動場を散歩していました。それは、「カモ」です。近くの池かプールから来たと思いますが、運動場を歩いているのは、初めて見たので驚きました。

これまでも、ウグイスやイタチ、キジ、カメなどがやってきました。学校周辺には様々な動物たちが住んでいるようです。今年は、誰が遊びに来てくれるのか、それも楽しみです。

わんぱく活動 1年生を迎える会

本校の特徴の一つである、「わんぱく班」によるわんぱく活動。この2年間は、わんぱく班も1・3・6年生と2・4・5年生に分かれて活動することが多く、なかなか全学年での活動ができませんでした。今後の状況は変わるかもしれませんが、久しぶりに全学年でわんぱく活動を始めることができたことは、とても嬉しく思っています。

わんぱく活動の開始に先立って、17日(火)に、「1年生を迎える会」が開かれました。遊びを通しての交流だけ1年生と6年生とで行いましたが、全校をあげて1年生を直接迎えることができました。

まだまだ縮小されたわんぱく活動ですが、少しずつその活動範囲がコロナ前に戻ってきていることを実感した一日でした。



生きもの いっぱい！

